



「地域を育み、大陸をつなぐ」

Building Communities Bridging Continents  
2010～2011年度国際ロータリーのテーマ

Rotary Club



【国際奉仕委員会担当】

## 卓話 「ピンタン号活動報告」

高砂カメラ 小沢やすこ様

### 世界理解月間にちなんで（国際奉仕委員会）

今月は2月23日＝ロータリー創立記念日・世界理解と平和の日  
23日～31日＝世界理解と平和週間になっています。

国際奉仕の目的は、ロータリアンのあいだに、また一般の人々のあいだに理解と善意をはぐくむことがロータリーの国際奉仕の明確な任務であると手続き要覧で示されています。

そして世界理解月間は、特別月間として毎年2月に実施される。同月間中クラブは世界平和に不可欠なものとして理解と親善を強調するクラブと活動を実施し、世界社会奉仕を中心としたプログラムを行うよう要請されております。

そこで、本日は世界理解プログラムの一環として、小沢やすこさんをお招き致しました。小沢さんは、現在サンモール内で高砂カメラのお店をされておられるかたわら、自費でインドネシアの地域で恵まれない人達への支援に力を注いでおられます。

高砂にこのような方がいられることを嶋谷幹事から聞くまで知りませんでした。又、西田会員さんは、小沢さんを通じてインドネシアの若人にお茶会を催して国際親善の奉仕をしておられることを小沢さんからお聞きしました。

隠れた奉仕でご尽力くださっているお姿に心から敬意を表します。

ぎくしゃくとしている今の日本、明るい話題が次第に希薄になって来ている今の時代こそ小沢さんのような立派なお方が必要であると思えます。ご静聴下さい。

### 高砂とバリを繋げるピンタン号

ピンタン号とはインドネシア語で「星」を意味します。この活動は、大空に散らばる数多くの星の中の小さな小さな星の一つですが、小さくても力強く輝き続ける、そんな活動を続けたいと思っています。



#### 高砂とバリの架け橋に（小沢やすこさん）

2005年、くも膜下出血で倒れ、一時は生死の境をさまよった。働く気力を失いかけた時にバリを訪問。美しい風景や住民の心遣いに、生きるエネルギーをもらった。

恩返しの思いで、06年に山間部の小学校へ鉛筆やノートを届けた。その後も児童養護施設などに届けた中古の鍵盤ハーモニカは70台を超えた。09年からは現地の国立大学の文化祭に参加。「高砂染」や高砂市内の様子をパネルで紹介。「高砂ファン」の学生が増えているという。

「高砂とバリの架け橋になりたい」と願う。（ひと さろんより抜粋）



## ピンタン号活動年表

- 1996年 過度のストレスから神経性難聴症になり、同僚からバリ島を紹介され初めて訪れる。子供たちの笑顔，棚田，夕日の素晴らしさに感動し年に2，3回訪れるようになる。
- 1998年 姫路アートギャラリーにて，初の写真展『きままな旅 バリ島』を開催
- 2005年 12月 くも膜下出血により撮影は断念  
バリの神様に助けられたような気がしたためこんな私でも何か出来ないかと考える
- 2006年 ピンタン号活動開始  
シンガラジャの小学校 レスNO5に訪問  
ノート・鉛筆・ボールペンなどの文具を寄付
- 2007年 小学校や児童施設等に鍵盤ハーモニカ等を寄付  
高砂近郊から多数の善意が集まり現在も進行中  
yayasan bumi sehat (乳児院) にタオル・石鹸・ベビー服寄付  
yayasan kupukupu (身障者施設) 車椅子・折り紙・鍵盤ハーモニカ  
yayasan singlaraja (孤児院) 車椅子・折り紙・鍵盤ハーモニカ
- 2008年 2月 高砂町松宗蔵にて『絆 神々の島バリ島&歴史の町高砂』  
(高砂とバリの共通点を写真で紹介)  
6月 インドネシア国立ガネーシャ教育大学訪問
- 2009年 11月 インドネシア国立ガネーシャ教育大学の文化祭に参加  
(高砂とバリを繋げるというテーマのもと写真，高砂染めを紹介)
- 2009年 12月 高砂町松宗蔵にて『高砂&バリを繋げる文化交流報告展』を開催
- 2010年 4月 国際交流基金で選ばれ来日した5名の研修生を高砂に招く。  
(陶芸，茶道などの日本文化を体験してもらった。)
- 2010年 11月 インドネシア国立ガネーシャ教育大学 文化祭 参加

三(平成23年)1月20日 木曜日 新 戸 新 戸 新 戸 (第3種郵便物認可)



高砂の小沢さん写真で交流報告

## 元気をくれた バリ島に感謝

高砂市で写真店を営む小沢やすきさん(52)が、インドネシア・バリ島で続けるボランティアや文化交流活動の報告展が19日、同市高砂町朝日町の飲食店「ちようたり」の2階で始まった。昨春、現地で知り合った大学生が高砂を訪れるなど交流の輪が広がっており、小沢さんは「バリと高砂とのつながりを深めたい」と意気込む。

小沢さんは1996年、仕事などのストレスから難聴になり、療養のため訪れたバリの光景や住民の優しさに感動。2005年にくも膜下出血で倒れた後も訪問し、生きる意欲を取り戻した。

「恩返しをした」と考え、06年から小学校や児童養護施設を訪れるなど、交流活動を行っている。

「エコカルタ」を使い、こみ問題を考えてもらった。バリ島では、昔から食品を包むのにバナナの葉を利用していたため、ビニール袋が普及する現在も同じ感覚で捨てる人が多く、深刻な環境問題となっているという。そこで、現地の日本人有志が、こみを処理する大切な絵と文字で示したカルタを制作。小沢さんは、6年生約30人にカルタを使って授業をした。

授業後に提出された絵と文章の感想には「捨てるのもめんどい」という気持ちがあふれており、「子どもたちの理解力に驚いた」と話す。

このほか、09年から国立ガネーシャ教育大学の文化祭にも参加。昨年開催した「流しうめん」や茶道体験会の様子も紹介している。

2月17日まで(月曜日休。午前11時～午後8時(午後3～5時は休憩)。  
高砂カラオケ079-44330816

流活動も続けており、今回は昨年11月に訪問した際の活動を写真などで報告している。

現地のある小学校では「エコカルタ」を使い、こみ問題を考えてもらった。バリ島では、昔から食品を包むのにバナナの葉を利用していたため、ビニール袋が普及する現在も同じ感覚で捨てる人が多く、深刻な環境問題となっているという。そこで、現地の日本人有志が、こみを処理する大切な絵と文字で示したカルタを制作。小沢さんは、6年生約30人にカルタを使って授業をした。

授業後に提出された絵と文章の感想には「捨てるのもめんどい」という気持ちがあふれており、「子どもたちの理解力に驚いた」と話す。

このほか、09年から国立ガネーシャ教育大学の文化祭にも参加。昨年開催した「流しうめん」や茶道体験会の様子も紹介している。

2月17日まで(月曜日休。午前11時～午後8時(午後3～5時は休憩)。  
高砂カラオケ079-44330816

## 「エコカルタ」授業や茶道体験

「バリ訪問のために元気をもらおう」と話す小沢やすきさん＝高砂市高砂町朝日町

会長の時間 President

2月の花はフリージアで、花言葉は相愛・純潔・無邪気です。昨年も今年も経済・政治・社会情勢は大激動です。このような時にこそフリージアの花言葉のように人間が生きられたらと願います。

宝石はアメジストです。言葉は誠実・心の平和・高貴です。雑念を捨てて石をじっと見つめていますと平和で純粋な自分を再発見出来て、花言葉ともミックスした気持ちになれると思います。

アメジストは紫水晶ともいわれ、日本で宮城県や鳥取県で産出され、この宝石の紫は歴史的には聖徳太子が定めたといわれる冠位12階で最高位の色として崇められ、中国では皇帝だけが身につけ得る色とされてきました。宝石の中では数少ないパワーストーンで、キリスト教では司教の石と崇められ、宗教儀式の際に用いられます。ヒーリングパワーとして血液浄化や解毒作用があり、皮膚病や不眠症の治療にも役立ち、インスピレーションを高め、心の傷ついた人に安らぎと希望のエネルギーを与えてくれるといわれています。

アメジストのタイピンをつけてこの文章を書きながら、過去の2月9日にどんな出来事があったのか調べてみました。1588年足利義昭が將軍を辞して室町幕府滅亡 - 滅亡ではなくここから信長、秀吉、家康という近代社会への流れのスタート - , 1801年伊能忠敬が日本地図を幕府に上呈, 1825年ジョン・クインシー・アダムスがアメリカ大統領選出, 1849年ローマ共和国が建国, 1860年日米修好通商条約批准の為、遣米使節団が浦賀出港, 1861年ジェファソン・デイヴィスがアメリカ連合国の暫定大統領, 1951年日本青年会議所設立, 1987年NTT株が株式公開, 2ヵ月後に最高値318万円に高騰。

アメジストのタイピンをつけて調べた過去の2月9日は歴史的に不思議と明るい大きな出来事が多かった日です。今、株式も低迷時ですが、今日買えば10年後に10倍になる銘柄があるかもしれません。そういう夢を多くの人を感じられるような社会になって欲しいと願います。株式だけでなく、日本の経済も国民意識も非常に低調です。しかし、今を底にして良くなる国であって欲しいと願います。平成の現状は右肩下がり、今の青年は夢やチャレンジや欲が持ちにくい背景の中で生きているような気がします。紫のヒーリングパワーで政治のリーダーシップが発揮され、ロータリーも拡大傾向になる時代になって欲しいものです。

例会記録 2011. 2. 9 (水) 通算1557回

ソング 「君が代」「奉仕の理想」「歓迎歌」「四つのテスト」  
 本日のゲスト 高砂カメラ店主 小沢やすこ様  
 出席報告 月 日 会員数48名 欠席者 名 出席率 % <修正による>  
 (この内出席免除者8名(出席 名))  
 2月 9日 会員数48名 欠席者13名 出席率67.5%  
 (この内出席免除者8名(出席5名))

誕生祝  
 小西 文孝 会員 田中 伸明 会員  
 藤本 明久 会員 川崎 一生 会員  
 大森 明夫 会員



幹事報告

Secretary

第27回 通算1477回

1. 国際ロータリー第2680地区  
柴田ガバナーより  
第1回3800地区  
GSEオリエンテーション・歓迎会及び  
第3回2680地区GSEオリエンテーション・  
壮行会の案内がありました。
2. 国際ロータリー第2680地区  
柴田ガバナー 久野ガバナーエレクトより  
2011-12年度GSE(研究グループ交換)団員募集のお知らせとお願いが届いています。



委員会報告

et cetera

中右会員がポール・ハリスフェローになりました。



ニコニコ報告

Donation

伊藤 勝之

鹿間虹美さん、元気で出席頂いてありがとうございます。御体に気をつけて互いに長いロータリアン生活を楽しみましょう。

小西 文孝

本日は国際奉仕の担当で小沢やすこさまをお迎えいたしました。よろしくお願い申し上げます。

鹿間 虹美

先日は大勢の方にご迷惑をお掛けしてすみませんでした。今後自重して体力保持に努めます。80の峠はなかなか厳しいようです。

西田 光衛

小沢やすこさんバリでがんばっています。

澤田 孝彦・嶋谷 拓雄

小沢さん、ようこそ。スピーチ楽しみにしています。

中右 和宏

ポール・ハリスフェローをいただきました。ありがとうございます。

西中 亮二

鹿間さん、ご無事でよかったです。まだまだ寒いので、皆様もお体にご注意下さい。

庄司 武

さきほど、4人目の孫が生まれました。内孫の初めての男の子です。万歳。

青木 裕加

長い間お休みしてすみません。

小西 文孝・藤本 明久

誕生日お祝い有難うございました。

伊藤 勝之・増田耕太郎・中谷 利幸

竹原 俊三・岡本 崇司・矢野 聡

柿木 國夫・田水 敬雄・田中 浩行

大橋 卓司

花を飾りましょう。

大森 千里

本日病院受診のため早退します。

プログラム予定

2月16日(水)

卓話  
高砂神社宮司 小松守道様  
於:高砂神社会館

昼食メニュー

幕の内&吸物

2月23日(水)

卓話 大西岬人様  
「干潟の詩」

昼食メニュー

鍋焼うどん&炊き込御飯

3月2日(水)

卓話  
廣瀬会員

昼食メニュー

ちらし寿司&吸物

3月9日(水)

高砂R.C.との合同例会  
講師 中村勝広氏  
(元阪神タイガース)  
於:ウェディングパレス  
鹿島殿

【プログラム委員会担当】

高砂青松ロータリークラブ

出席者

臨時出席者

通 算	第 4 0 5 回
2010~2011	第 8 回
日	平成23年2月9日
場 所	高砂商工会議所

伊 藤		菱 田	×	佐 野	副幹事
内 海		小 西		藤 本	
嶋 谷		鹿 間行			
竹 原		青 木			
西 中		濱 中	×		

報告事項： 出席報告 (内海 薫) (後記参照)  
 会費納入状況(竹原 俊三) 1月末 85.56%

議案事項：

- 2月, 3月のプログラムの件(後記参照) .....承認
- 新年家族例会 収支報告の件 .....承認
- 新世代会議 収支報告の件 .....承認
- 新入会員の件  
 ダイアプランニング 大村 裕史様 .....承認
- GSEの件 旅程表の通り .....承認  
 第3800地区GSE来日メンバーとの懇親会 3月11日(金) 18:00~20:30
- その他

出席報告

12月度 本クラブ出席率 67.23% メークアップ率 29.38% 修正出席率 96.61%  
 1月度 本クラブ出席率 70.29% メークアップ率 % 修正出席率

	12/1	12/8	12/15	12/23	1/12	1/22	1/26	
会 員 数	48	48	48	48	48	48	48	
出 席 数	33	32	33	43	31	33	33	
メークアップ	12	13	8	19	16	16		
欠 席 数	0	0	3	3	0	2		
出席免除	7	8	8	8	8	8	8	

2, 3月のプログラム

2 月		3 月	
2	2月5日(土)に変更 東播第2グループI.M. 【ホスト 加古川R.C.】	2	卓話 廣瀬会員
9	世界理解プログラム例会 高砂カメラ 小沢やすこ様 【国際奉仕委員会担当】	9	高砂R.C.との合同例会 講師 中村 勝広氏 (元阪神タイガース) 於：ウェディングパレス鹿島殿 【プログラム委員会担当】
16	卓話 高砂神社宮司 小松守道様 於：高砂神社	16	卓話 米山奨学生の時間
23	卓話 大西艸人様「干潟の詩」	23	卓話 職業奉仕に関する時間
		30	卓話 職業奉仕に関する時間

# クラブ会報委員会の 会員勤務先押しがけインタビュー

今回は本年度会計の竹原俊三会員の会社、高菱エンジニアリング㈱に押しかけました。会社の玄関前には美しく紅葉した楷（かい）の木が植樹されていました。竹原会員にお尋ねすると、高菱エンジニアリング㈱が社員や管理職の研修で閉谷学校とご縁ができ、中国の孔子廟の楷の木から、岡山の閉谷学校に植樹された木の子供の木をこの場所に植樹されたそうです。



竹原会員は昭和47年から三菱重工高砂製作所に勤務され、平成15年から高菱エンジニアリング㈱にお務めだそうです。就職先を三菱重工にされた理由は、お父上が三菱重工三原に勤務されていたので三菱重工にされたそうです。高菱エンジニアリング㈱は昭和63年設立だそうです。それに先立ち、三菱重工高砂製作所は昭和39年、三菱重工神戸造船所から独立し今の場所で操業するようになったそうです。それでは質問です。

Q：高菱エンジニアリング㈱は何をされている会社ですか。

A：三菱重工の発電プラントに使うタービンの詳細設計を行います。

Q：詳細設計とはどのようなものですか？

A：三菱重工が開発、基本設計したデータを元に、三菱重工が現場で実際に作るために必要な図面と電子データのことです。これを三菱重工に渡して重工側で製品を製作します。



Q：高菱エンジニアリング㈱の強みは何ですか。

A：従業員500名強の技術者すべてを入社後、鉛筆での図面引きから3D設計図製作まで、マンツーマン教育を含め徹底して教育します。そのため、質、量ともどこにも負けない技術者集団を作り上げていることです。また、そういった教育ができる会社であることです。

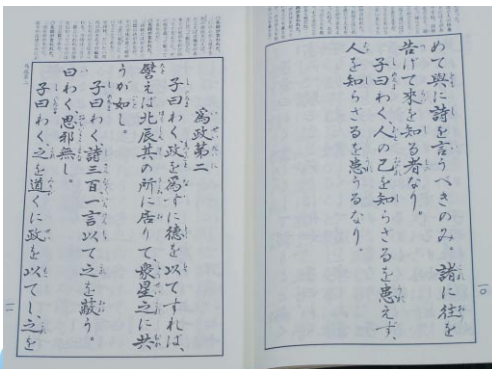
Q：人材が財産ということになるのでしょうか。

A：高菱エンジニアリング㈱は人を作ることが事業そのものだと考えています。また、定着率も100%に近く、教育した頭脳が流出せず、会社に貢献してくれます。わが社にとって知力こそが財産なのです。

Q：ところで、竹原会員にとってロータリークラブとは？

A：私はずっと三菱重工一筋で社内のことしか知りませんでした。辻田会員にお誘いを受けロータリーに入りましたが、クラブの人たちと親しくお付き合いできるようになり世界がぐんと広がりました。

中国の古典、特に論語を良く読まれていらっしゃる竹原会員ですが、孔子の思想の中にある、人は皆、善人であり、頑張れば良い結果が生まれるということが論語に引かれるところだそうです。リタイア後は「私塾 寺子屋」を創設して、地域社会で「論語」を活用した「町づくり活動」を行いたいそうです。その活動応援しますよ！



会長 伊藤勝之 幹事 嶋谷拓雄 クラブ会報委員長 岡本崇司

例会日時 毎週水曜日 12:30 例会場 高砂商工会議所会議室(2F)

事務局 高砂商工会議所内 〒676-0064 高砂市高砂町北本町1104 電話 (079) 443-0500(代)